

各位

上場会社名 株式会社 アルファクス・フード・システム
 代表者 代表取締役社長 田村 隆盛
 (コード番号 3814)
 問合せ先責任者 取締役経営管理部長 河原 克樹
 (TEL 0836-32-5161)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年11月10日に公表した平成22年9月期第2四半期累計期間(平成21年10月1日～平成22年3月31日)及び平成22年9月期通期(平成21年10月1日～平成22年9月30日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年9月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,000	55	44	25	1,012.67
今回発表予想(B)	785	34	32	14	637.71
増減額(B-A)	△214	△20	△11	△10	
増減率(%)	△21.5	△37.9	△27.1	△40.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年9月期第2四半期)	1,004	28	24	10	410.78

平成22年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,200	154	142	82	3,321.58
今回発表予想(B)	1,810	65	53	26	1,122.67
増減額(B-A)	△390	△89	△89	△56	
増減率(%)	△17.7	△57.8	△62.7	△68.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年9月期)	1,837	31	24	5	223.72

修正の理由

1. 第2四半期累計期間業績修正の理由

当社の主要販売先である外食産業においては、所得水準や雇用環境の改善傾向がみられず、生活防衛姿勢の高まりから個人消費が依然として低迷しております。そのような環境の中、低価格化の企業間競争は激しさを増しており、店舗計画の見直しや新規設備投資の抑制など厳しい環境が続いております。

そのような状況の中、ASPサービス事業におきましては、店舗計画の見直しによる月額報酬の収入減少が新規受注による収入の増加を上回る結果となりました。また、システム機器事業においては、前期より期ズレしていた受注の獲得等はありませんでしたが、設置計画の長期化等により当初の計画を下回ることになりました。その結果、売上高は785百万円(前回予想比214百万円の減少)となる見込みです。

利益面に関しましては、販管費及び一般管理費等の諸経費削減等を行いました。ASPサービス事業及びシステム機器事業が計画を下回ったことによる売上げの減少により、営業利益34百万円、経常利益32百万円及び第2四半期純利益14百万円となる見込みです。

2. 通期業績修正の理由

通期業績予想につきましては、ASPサービス事業の店舗計画の見直しによる月額報酬の減少が第2四半期累計期間で目処がついたこと及び期ズレしていた受注の獲得等がありますが、「第2四半期累計期間業績修正の理由」と同様の理由から、外食産業を取り巻く環境は依然厳しい状況が続くことを勘案し、通期業績予想を修正いたします。

売上高につきましては、1,810百万円となる見込みです。利益面に関しましては、営業利益65百万円、経常利益53百万円、当期純利益26百万円となる見込みです。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

(参考資料)

(単位：百万円)

	平成 21 年 9 月期第 2 四半期	平成 22 年 9 月期第 2 四半期
ASP サービス事業	640	593
システム機器事業	189	85
周辺サービス事業	174	106
売上高 合計	1,004	785

ASP サービス月額利用料の推移

(単位：百万円)

	平成 21 年 9 月期第 2 四半期	平成 22 年 9 月期第 2 四半期
ASP サービス事業	512	480

以 上